

月根尾寮だより

5月号



≪ 校訓 ≫ 『自律』 『友愛』 『進取』 『創造』

島根県立飯南高等学校寮務部

保護者の皆様、日頃から月根尾寮の活動にご理解・ご協力いただきありがとうございます。新入生もそろそろ寮生活に慣れてきたようで、多くの寮生が部活動にも加入し、同級生だけでなく、先輩たちとも楽しく過ごしているようです。

さて、4月下旬の学校閉鎖の際には、保護者の皆さまには大変ご心配やご負担をおかけいたしました。寮生の体調不良時の対応について改めてお知らせいたしますので、ご理解のうえご対応願います。

★体調不良時の寮生への対応について

1. 朝から発熱や風邪症状等があり、登校が難しい場合

【原則】通院または療養のため、保護者へ送迎・帰省を依頼

- ・上記が困難で通院が必要と判断される場合、保護者へ通院の了承を確認
- ・直ちに帰省が難しい場合、日中は静養棟（寮横のプレハブ等）で療養
放課後以降、翌朝までは静養室（寮内の別室）で療養

2. 登校後に体調不良が生じた場合

- ・保健室にて健康観察のうえ、必要に応じて1時間を上限に校内の休養室にて休養
- ・体調の回復が見込めない場合は、上記1に準じる

～静養室（寮内、男女各1室）～

体調不良者の休養と同室寮生への感染防止を目的としています。舎監による健康観察を行います。夜間も含め基本一人で過ごします。

*複数名の体調不良者がある場合や長期にわたる利用が予想される場合は、帰省をお願いする場合があります。

～静養棟（寮横プレハブ棟）～

日中に授業がある時間、体調不良の生徒が遠方の保護者の迎えを待つために利用します。およそ1時間おきに教員による体調確認を行います。基本は建物内で一人で過ごします。また、原則として静養棟での宿泊はできません。

（裏面あります）

〈避難訓練を行いました〉

5月8日、寮での火災を想定した避難訓練を実施しました。2, 3年生はもちろんのこと、特に1年生にとっては緊急時の非常口や災害発生時の対応などを知るための大切な練習となりました。



普段使わない非常口からの避難行動



避難後の人員点呼



教員による講評

〈県総体壮行式を行いました〉



5月18日、県総体に出場するテニス部、ハンド部、剣道部、卓球部、バレー部の壮行式が行われました。特に3年生にとっては最後の大会となる県総体。寮生も週末や休業期間中も帰省を我慢して取り組んできた部活動です。悔いの残らぬよう完全燃焼してほしいと願います。

(部活動・同好会入部状況)

※兼部している生徒あり

	野球	テニス	ハンド	卓球	バレー	剣道	スキー	報道	自然科学	神楽		合計
3年	5		1	1		1	2	1	2			13
2年	5		2				1		1			9
1年	13	2	3	2	3		2		2	2		29
合計	23	2	6	3	3	1	5	1	5	2		51